

令和6年度 1 月 定例教育委員会会議録

令和7年1月21日(火)

山梨市教育委員会

令和6年度1月 定例教育委員会 議事録

令和7年1月21日(火)午前11時から、山梨市役所503会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録の署名
- 4 協議事項
- 5 報告事項
- 6 連絡事項
- 7 閉会

○出席者

教育長	嶋崎 修
教育長職務代理人	天野 有紀
教育委員	窪田 新治
教育委員	原 喜雄
教育委員	鈴木 徹（オンライン）
教育委員	相沢 季里

○事務局職員出席者

学校教育担当 教育監	小串 吾郎
学校総務担当 リーダー	大島 芽久美
学校総務担当（議事録作成者）	小田切 咲紀
学校教育担当 リーダー	前嶋 裕樹
学校管理担当 リーダー	高原 あゆみ
生涯学習課 課長	武井 学
生涯学習担当 リーダー	廣瀬 ひろみ

4 協議事項

教育長

議事に入る。（1）令和8年度文教施策と予算に関する要望調査について、事務局から説明をお願いします。

事務局員

資料Ⅰに基づき説明。

教育長

事前に資料の方は配布させていただいた。たくさんの資料なので質問意見まとめて結構だが何か意見等あるか。

原委員

質問だが、「Ⅲ-A-2-(13) スクール・サポートスタッフや部活動指導員等の拡充と外部人材活用のための財政支援」ということで、特にスクールサポートスタッフについて説明があることと、それから、「Ⅲ-A-19-(5) 部活動の地域移行化を円滑に実施するための財政的支援の拡充」が最重要事項として挙げられているが、地域移行の流れも考えながら部活動指導員等の拡充をこれからも図っていくのかどうか。

教育長

担当課の生涯学習課、いかがか。

生涯学習課長

部活動のピンクの19-(5)の方だが、現在、実証事業として運用し、県の方から使用者に対する謝金等の費用を1/2負担していただいている。それが令和7年度までの事業となっているため、引き続き支援をしていただきたいということで要望している。

教育長

よろしいか。学校教育課の方から補足があるか。

学校教育担当リーダー

スクールサポートスタッフの財政支援に関して、もともとのスクールサポートスタッフは、新型コロナ対策の補助職員に対し、財政支援をするということで始まった事業であるが、特に教員免許を必要としない職種ということもあって、教室内の子どもたちの安全確保に努めていただいているのが現状である。特に支援が必要な子どもたちの安全確保をより充実していきたいところであるが、該当事業費が年々削られてきているので、事業費を拡充していただきたいということで、重要事項として掲載をさせていただいた。

教育長

よろしいか。

原委員

ありがとうございます。

窪田委員

「Ⅳ-Ⅰ-(7) 公立博物館、美術館及び文化会館等の新設・改築・改修による地域文化振興のための財政支援」について、その理由に「地域文化の保存・活用のための博物館機能整備」という言葉があるが、具体的に何か市として、博物館ではなくてその機能的なものを整備して市民に展示していく等、案みたいなものがあるのか。

生涯学習課長

現状は具体的な計画等はない。ただ、市の文化財のマスタープランという計画の中

に「中心となる施設の整備」というようなものが位置づけられているので、それを推進していくための制度として、こういったものに対する助成をお願いしたいということで、こちらに挙げさせていただいた。

教育長

これは、例えば根津記念館とか具体的なものを対象にしたものではないのか。

生涯学習課長

フィールドミュージアムセンターというようなものの位置づけとして、現在計画の中に入っており、それをどこにする等については、まだ計画の会議のみで、具体的なことは決まっていないのが現状である。

教育長

確かに具体的でないものを山梨市として取り上げるのもどうかと今聞いていて思った。

窪田委員

根津記念館の中の一部を博物館の機能的なものに整備するようなものがあるのかなとか、廃校した小学校の活用みたいな部分で何かあるとか、市民会館の図書館の一部あたりで、博物館機能みたいに何か展示するようなものを作るみたいなものがあるようなイメージで要望するのかなと思ったので、基本的に何も無いという中で要望するというのがどうかと思った。

生涯学習課長

今具体的なものは無いが、逆に補助事業を拡充してくれれば、ここにこういうものを

作っていかうかという話も財政当局に話をしやすくなるので、こちらに挙げさせていただいた。

窪田委員

要望するのは別にいいと思う。博物館を造るなんてことはとても無理だと思うが、塩山は市民会館の一部を利用して郷土の資料を展示したりする部分もあるが、山梨市はそういうものも全然ないので、できればそういうものも、あるといいかななんて思いつつ、そんな要望だったらいいのかなと思った。

教育長

他にいかがか。

鈴木委員

2点あって、まず1点目だが、「経年劣化した社会体育施設」というのは市民体育館のことなのか教えてもらいたい。あと、V-1-(3)「社会体育施設の充実を図るため、用地取得に必要な助成」と書いてあるが、これは部活動の地域移行のこともあるし、今後そういう体育施設を建設する予定があるか教えていただきたい。

生涯学習課長

まず経年劣化した社会体育施設という部分であるが、これについては、市民総合体育館はもちろんであるが、小さいところだと石原なち子体育館、あとは様々なグラウンドが対象となり、こちらの方に財政支援をしていただければということで、要望として挙げさせていただいた。

もう一点、用地取得について、今具体的にどういう施設を拡充したい、新設したいということで用地の取得が必要だから要望を挙げるというわけではないが、そこを拡充し

ていただいて、いざ計画を開始した時に財政当局にも話がしやすいようにということで、こちらも要望であげさせていただいた。

教育長

今聞いていて感じたが、事由・説明のところに少し本市の具体的な内容だとか名称とかを書かないと色付けした部分の解説になってしまうような気がするがいかがか。今までも多分こういう感じだったと思うが、今委員の皆さんの意見を聞くと、少し具体的な内容だとか項目を入れた方が本市の要望としてふさわしいのではないかと感じている。

他にはいかがか。

教育委員

なし。

(2) その他

教育長

協議(2)その他だが、何か事務局の方であるか。

事務局

なし。

教育長

委員の皆さんからいかがか。

委員

なし。

5 報告事項

(1) 冬季休業中における児童・生徒の状況について

教育長

(1) 冬季休業中における児童・生徒の状況について事務局より説明をお願いします。

教育監

冬季休業中に家の火災があった児童の状況や様子について報告。

地域の方々に支えられながら無事3学期をスタートすることができた。

(2) 二十歳のつどいについて

生涯学習課長

資料2に基づき説明。

今回新しく実行委員会形式で新たな式を実施したということで、非常に対象者の方の思いがこもった会ができた。成果と課題を振り返ることにより、来年はさらによいものにしていきたい。

教育長

二十歳のつどいについて成果の方が多くあったが、課題もいくつかあったということで挙げてもらった。参加された委員の先生方は感想含めていかがだったか。

原委員

「20歳を迎えて」の5人の方が多種多様で、大学生だとか自動車整備士を目指す方とか、この5人の言葉は聞いていた人も興味深く聞いて、特に整備士の方の話は皆さんから賛同得て拍手をもらっていた。この方たちはどうやって選考されたのか知りたい。

生涯学習課長

5人の方の選定については、5人のうちの2人が実行委員会からご参加いただき、残りの3人については公募をさせていただいた。今回実行委員の方から、毎年話が長すぎて飽きてしまうという意見があったので、時間も短縮する中、予め原稿を作っていた時に市の職員が手を加えることがないようにして、生の言葉をいただいたところである。

原委員

課題の③のところで「来賓の方のご案内の人数と祝辞をいただく方の検討」と書いてあるが、実行委員会として、減らす方向なのか、それとも充実させるのか、どんな意見が出されたのか、具体的に教えてほしい。

生涯学習課長

当日ご参加いただいた来賓の招待を今回かなり絞って少人数でやったところ、もう少しいらっしゃってもいいのではないかという意見であった。

教育長

今回の場合で言うと、市議会を代表して土屋議長が参加して一番上席に座ったが挨拶の場がなかった。逆に県議会議員は2名お話をされたということで、最初に議会でも説明したが、その後急に招待状が来ないんだけどという話になって、招待状を出してほしいという意見があったり、いやそれはもう議長が出るんだからいいという意見もあったり、色々な意見があったりしたので、それはきちんと対応していきたいという考えである。

窪田委員

5人の代表については。中学校区のバランスはとったのか？

生涯学習担当リーダー

実行委員の方については、皆均等になるように、南中・北中・笛川から選ばれている。

天野委員

検討委員会に参加している子どもたちについて聞かせていただきたい。なかなか揃わないということだったが、皆さん県内にお住まい、地元はまだお住まいの方たちなのか、それとも東京等にいるが、これに合わせて戻ってきて会に出席されていたのか、どのような状況だったのか。また、写真では、実際に集まって話し合いをしているように見えるが、負担等を考えオンラインの活用など、利用されたのかというところが気になった。

もう1点、次の年の二十歳のつどいの対象となる子たちも、検討委員会に入っていたと思うが、その子たちも当日二十歳のつどいの方には参加というか見学というかたちで参加されていたのか。きっと来年度、自分たちの会をするにあたって、空気感とかすごく感じるころあるのかなと思ったが、その2点について教えてもらいたい。

生涯学習課長

検討委員さんたちのお住まいは非常に様々で、県内の方も県外の方もいらっしゃった。当然、皆さん、大学生だったり、専門学校で本当にお仕事のお勉強されている方だったり、集まっていたくのに苦勞をした部分はある。ウェブでは今回開催はしていない。

生涯学習担当リーダー

来年度当事者になる委員は、実行委員会に2回目までは参加していたが、3回目は当事者、二十歳を迎えるお子さんたちのみの参加で、当日も参加の希望がなかった。

天野委員

参加されるとすごく参考になる部分もあるのかなと思った。あと、山梨を離れていても、こういうふうに地元に戻ってきて、こういう会に自分が主体的に参加することで、きっと地元へのいろんな思いとかも熱くなっていくのかなと思うのでオンラインなどを活用して地元を離れている方たちも参加しやすい形を検討をされていくと、よりいろんな人が関わってこの会ができるのかなと思った。あと1点、毎年二十歳のつどいに参加させていただいて思っていたことで、もしかしたら必要があってそうしているのもあるとは思いますが、正面玄関の一番目立つところにパトカーが毎年停まっていて、いろんな事件とか騒ぎがあったりする中で必要なこととは思いますが、すごく晴れ晴れしい日に一番目立つ入り口の所に真っ先に目に飛び込んでくるので、毎年少し寂しい気持ちもあって、警察の方が会がきちんと成立するように見守ってくださっているのはもちろんあるかと思うがパトカーの位置だったりとか、そういうことは何か理由があってそこにあるのか、毎年あるからそこにあるのか、会場に着いた時にいつも感じるものである。

生涯学習課長

なかなか式典に事務局として携わっていると見えてこないところがあり、貴重なご意見ありがとうございます。いただいた意見を次年度の検討委員会にも出していきたい。

鈴木委員

岩手小学校が5名対象で6人参加されたが、これって学校を辞められた方が参加したということでよろしいか。120%とパーセンテージをオーバーしている。

生涯学習担当リーダー

5名の方が対象ではあったが、1名の方が岩手地区としての参加を希望した。

鈴木委員

移住か何かされた方か？

生涯学習担当リーダー

そこまでは聞いていないが、登録をして岩手地区で参加したいということだった。

教育長

岩手小学校からの北中出身者は5名だったが、二十歳をこの地で迎えたので、岩手地区でっていう意味だと思う。

今回からの方式は委員会形式にして、さっき各学校のバランスもという話も出たし、19歳のことも出たが、まず第一はやる気のあるというか、自分の意見を反映させたいということがメインだと思う。学校のバランスももちろん必要であるが、例えば南中出身の人が10人やりたいって人がいれば、それは全体的なことだから、まだ学校のバランスよりも、まずはそういうところを優先してやるべきかなと思うし、さっき言ったように19歳の人もせっかく入れているから、式に来れたら来て雰囲気を感じるということも大事かなと思うので、来年は少しその辺も改善していけばいいかなと思う。

その他のところで何か報告事項あるか。

事務局・委員

なし。

教育長

以上で議事を終了する。